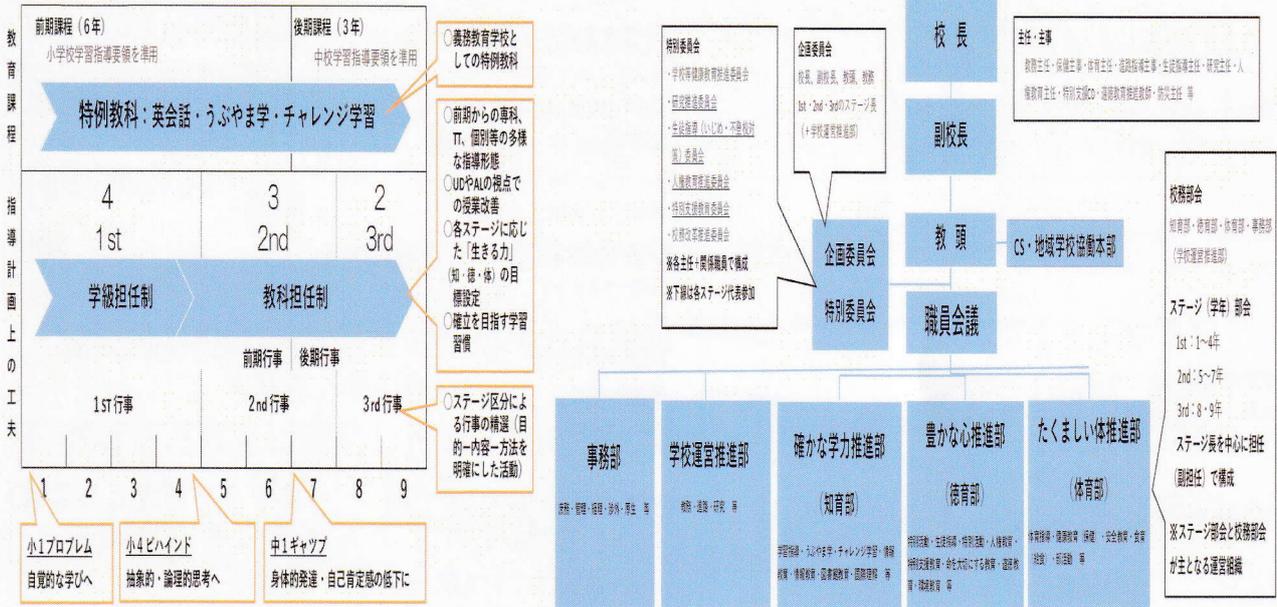


① ステージ制, 校務部会による教育活動の展開

《ステージ制・教科担任制》

《校務分掌図》



○学級・教科担任制のもとでの学年・ステージ・前期・後期の教育活動の展開
 ○知育部・徳育部・体育部による校務の運営

具体的な取組①

① ステージ制, 校務部会による教育活動の展開

小中一貫教育カリキュラムの基本的な考え方 (ステージ指導の概要)

1st ステージ	2nd ステージ	3rd ステージ
学びや生活の基礎となる力を身に付ける	学びを追求し、人間関係をつくる力をつける	学びを伸ばし、自分の生き方を追求する力をつける
目標とする児童生徒の姿		
進取の気持ちを持ち、かかわりを深め合う学園生		
生活や学習の習慣を身に付けさせ、「自分」を大切に育てる。	自ら学習できる力を身に付けさせ、「相手」を思いやる児童生徒を育てる。	自分の個性を伸ばし、自己実現を図るとともに「社会」に貢献できる生徒を育てる。
主な指導形態		
学級担任制	教科担任制 (段階的導入)	教科担任制
進んで課題に挑み、学び合う学園生【知】		
自分の意見をもち、自分なりの方法で表現できる力を身に付けさせる。	知識を関連づけながら自分の考えを深め、効果的に表現できる力を身に付けさせる。	知識や自他の意見を関連付けて捉えながら、新しい考えを創出し、効果的な方法で豊かに表現できる力を身に付けさせる。
自他のよさを認め、励まし合う学園生【徳】		
誰とも仲良くできるよう、集団生活のルールを理解させる。	自ら良好な人間関係が築けるよう、人の話をきちんと聞き、自分の考えを伝えることができる能力を身に付けさせる。	下級生の手本となるよう、どのように場面でも自律と自立に基づいた確かな言動がとれるようにさせる。
心身ともに健やかに、高め合う学園生【体】		
元気な体をつくるために、体を動かすことの楽しさや喜びを身に付けさせる。	健やかな心と体をつくるために、ねらいをもって運動することの大切さを身に付けさせる。	強い心と体をつくるために、自らの健康管理や体力増進に努めることの大切さを身に付けさせる。
産山に学び、誇り合う学園生【郷】		
ふるさと産山に学び、友達と仲良く活動する態度を身に付けさせる。	ふるさと産山のよさを知り、自然や文化を大切に育てる態度を身に付けさせる。	ふるさと産山を誇り、夢や希望をもち、自分の生き方を追求する態度を身に付けさせる。

○発達の連続性・固有性を考慮した子供理解に基づく『カリキュラムの基本的な考え方(ステージ指導の概要)』による教育指導